

SR2000G

NETIS 登録

国土交通省新技術登録システム

自走式土質改良機

登録番号 KT-990459-V



※「オンサイトスクリーニングアンドソリューション」「ハイオス」「Hi-OSS」は、日立建機株式会社の登録商標です。

自走式土質改良機

- 型式：SR2000G
- エンジン定格出力：122 kW (166 PS)
- 機械質量：19,600 kg

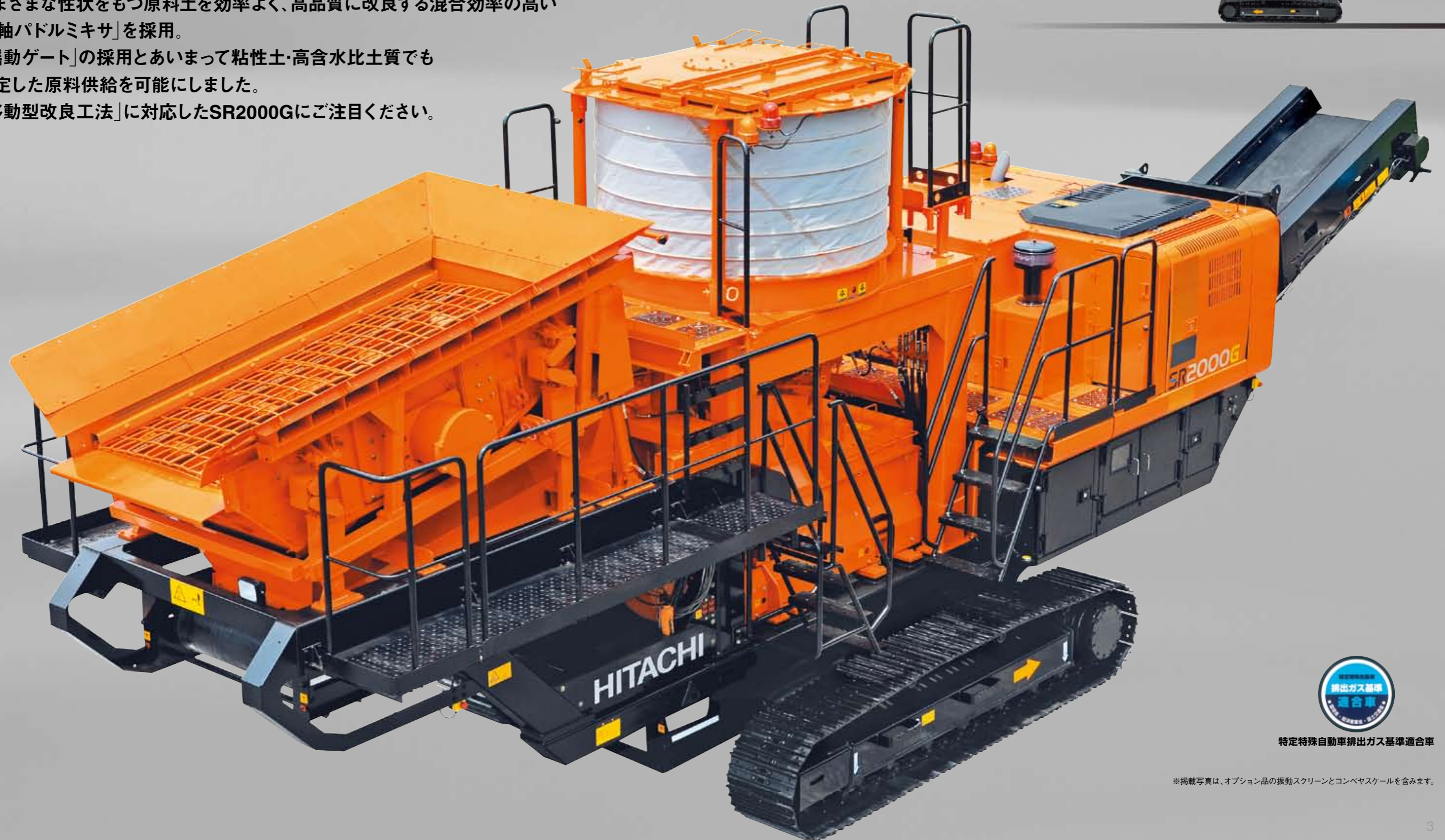
高い混合効率と 安定した供給性能で 高品質・大作業量を実現。

新世代エンジンを搭載して新登場。

さまざまな性状をもつ原料土を効率よく、高品質に改良する混合効率の高い「2軸パドルミキサ」を採用。

「揺動ゲート」の採用とあいまって粘性土・高含水比土質でも安定した原料供給を可能にしました。

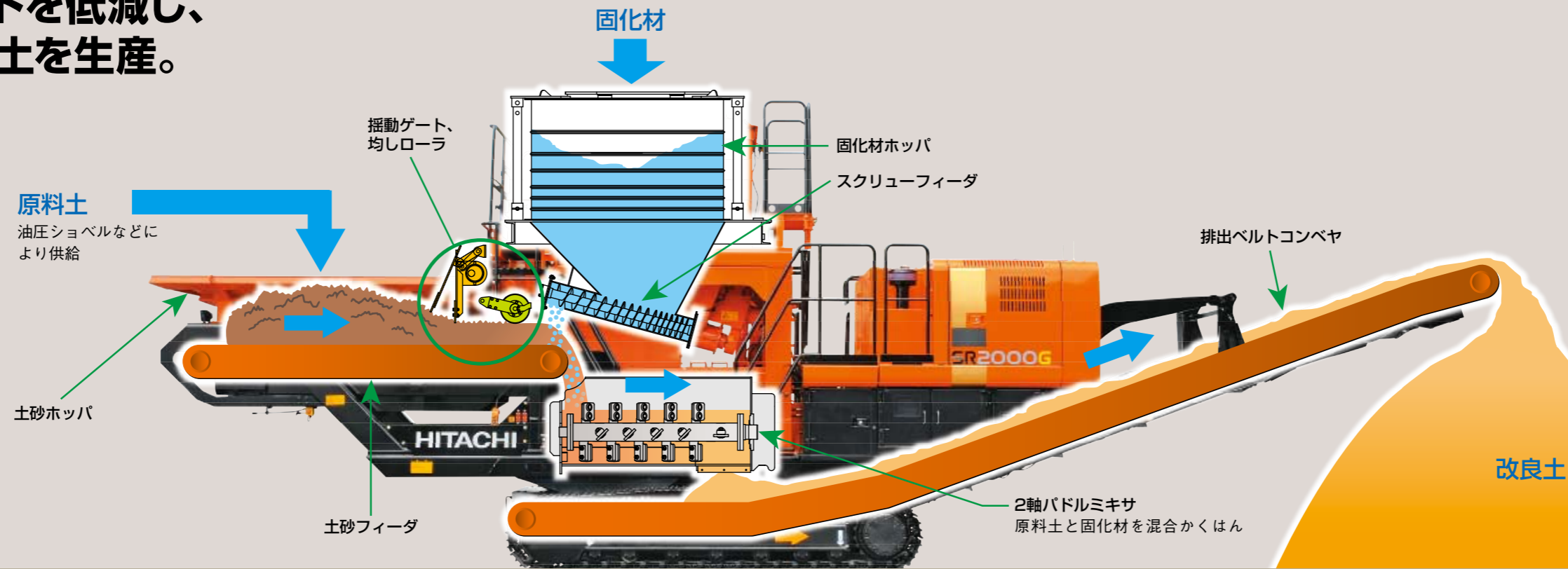
「移動型改良工法」に対応したSR2000Gにご注目ください。



特定特殊自動車排出ガス基準適合車

※掲載写真は、オプション品の振動スクリーンとコンベヤスケールを含みます。

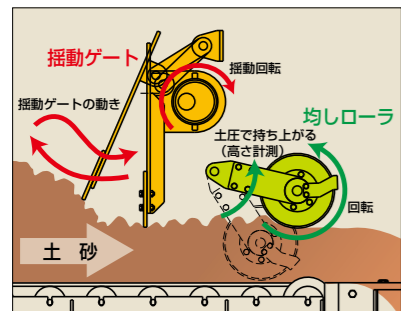
粘性土・高含水比土質に適応、 固化材コストを低減し、 高品質改良土を生産。



作業性

安定した土砂供給を実現する
揺動ゲート【特許】特許第 3769485 号
均しローラによる土砂量計測
【特許】特許第 3798282 号

土砂フィーダにより混合機に搬送される原料土は、揺動ゲートにより架橋現象を防止し、安定した供給を実現します。また、供給される原料土は均しローラにより土砂量を連続計測します。



好評の 2 軸パドルミキサ方式を継承



混合機には「2 軸パドルミキサ」方式を採用し、さまざまな性状の原料土に対応します。

大容量添加可能なスクリューフィーダ
【特許出願中】



シュート形状の変更、スクリューフィーダの大径化により固化材の排出性を向上しました。
※写真は、周辺器具を外した状態です。

固化材添加量 0.8 ~ 13.3 m³/h
(処理土量や固化材の性状、比重などにより異なります)

分割式固化材ホッパ蓋(ふた)【特許出願中】



2 分割式固化材ホッパ蓋(ふた)の採用により軽量化を実現し、作業性を向上させました。サイロ接続時*の確認も容易です。

*サイロ接続用ホッパ蓋(ふた)はオプション対応です。固化材アーチプレカとセットになります。

土砂供給を考慮した土砂ホッパ



幅広で低い土砂ホッパにより原料土の供給が容易です。また、異物排出ゲートの開閉は地上から操作可能となりました。

操作性

高輝度液晶モニタの採用【NEW】



操作盤モニタには、視認性に優れた 6.5 インチワイドカラー高輝度液晶モニタを採用しました。

日報・月報出力用プリンタ



処理土量、固化材量を作業時間ごと、もしくは作業日ごとで出力するためのプリンタを標準装備しました。

無線式リモコンを標準装備【NEW】



走行・作業用リモコンとクレーン用リモコンを標準装備しました。

e-Service Owner's site【NEW】



先進の情報ネットワークを実装した「e-Service Owner's site」によって、機械の予防保守管理は、電子情報へと変革します。私たち日立建機は、機械情報をお客様と共有することで、定期点検時期やオイル交換時期の判断要素とします。また、万が一機械に異常が発生した場合でも、警告情報から原因を診断し、位置情報により機械の場所を地図上で確認できます。お客様の休車時間を低減し、迅速で的確なサービスを目指しております。

安全性

安全性を高める各種装備品

非常停止ボタン



コンベヤローラカバー



ISO に準拠したフロアおよび手すり

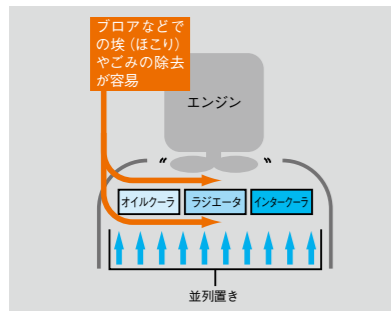


優れたメンテナンス性により、 高い作業効率を発揮。



メンテナンス性

ラジエータ、オイルクーラ、 インタクーラの並列配置 [NEW]



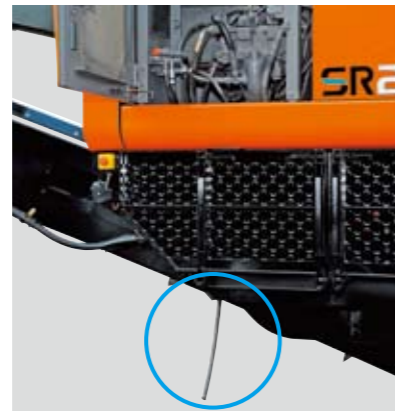
ラジエータ、オイルクーラ、インタクーラを並列配置することで、ラジエータ周りの清掃性を大幅に向上しました。

メンテナンス用ステップ



油圧ポンプなどのメンテナンス用にサイドステップを装備しました。フィルタ交換などの各種点検、整備作業を容易にします。

エンジンオイルリモートドレン [NEW]



エンジンオイルパンよりドレンホースを引出し、エンジンオイル排出の作業性を向上しました。

給脂作業性の向上 [NEW]



土砂供給部の給脂を集中給脂とし、地上からの作業が可能となりました。

分割開放型混合機



混合機ライナには耐衝撃性に優れた材質を採用。耐久性を向上するとともに、下部ケーシングは油圧シリンダにより開閉可能として点検、清掃を容易にしました。

分割型スクリーフィーダケーシング [NEW]



スクリーフィーダケーシングを上下分割式とすることで、閉塞時の清掃作業性を向上させました。

環境性能

HS ファン [NEW]



ラジエータファンには、空気抵抗を改善し、風切り音を低減したHS*ファンを採用しています。

*Hitachi Silent

特定特殊自動車排出ガス基準適合車 [NEW]

NOx (窒素酸化物)、PM (黒煙などの粒子状物質) の排出を最小限に抑えた低公害エンジンを搭載しています。



低騒音マフラ [NEW]

実績のある低騒音大型マフラを搭載、エンジン音を低減します。

配線の鉛フリー化、アルミ製ラジエータ [NEW]

ハンダを使用しない配線、リサイクル性に優れたアルミ製ラジエータを採用しています。

オプション

添加精度の向上を実現する 固化材アーチブレーカ



固化材の架橋現象やラットホールの発生を防止して添加精度を向上します。回転速度制御により、均一な固化材排出を実現します。

コンベヤスケール [NEW]



処理量の重量計測や固化材の重量比添加が可能となります。

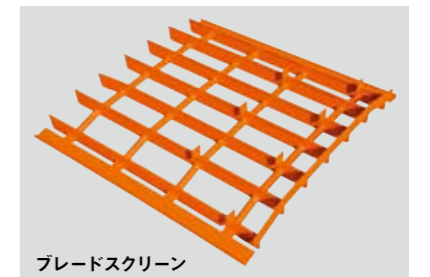
清掃用エアコンプレッサ



礫 (れき) 混じり土処理に適した、 振動スクリーン [NEW]



60mm × 120mm フラットトップスクリーン



ブレードスクリーン

礫 (れき) 混じり土を処理する場合に必要な前処理作業が不要となります。油圧シリンダによるスクリーン角度変更、スクリーン逆転機能 (特許第 3375574 号) の搭載により精度の高い選別が可能です。スクリーンは投入材料、選別サイズに応じて選択可能です。

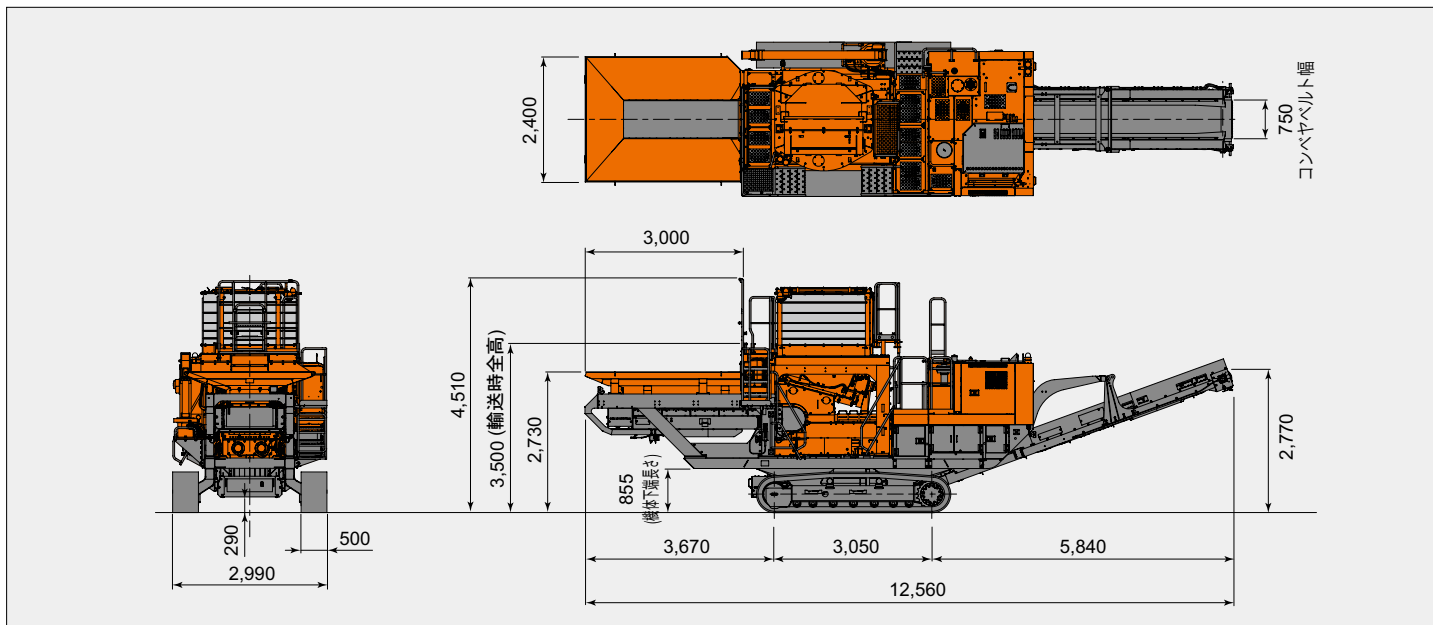
スクリーン寸法
幅: 1,200 mm × 長さ: 2,400 mm

耐摩耗パドル

端部に超硬チップを配置することで耐摩耗性を向上させています。



※掲載写真は、オプション品の振動スクリーンとコンベヤスケールを含みます。



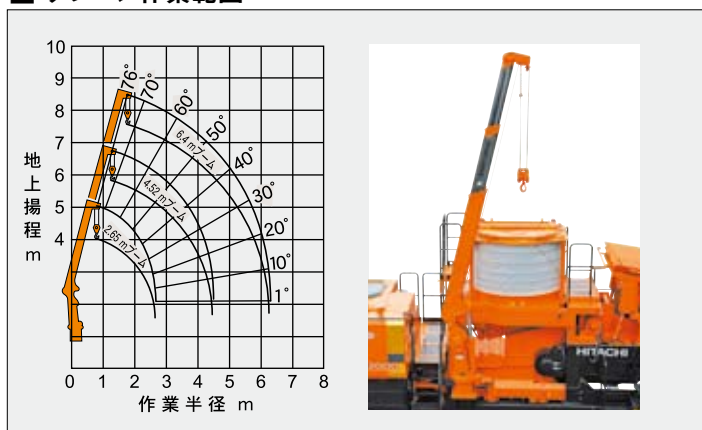
■仕様

型式		SR2000G
機械質量	kg	19,600
寸法	全長	mm 12,560
	全幅	mm 2,990
	全高 (輸送時)*1*2	mm 4,510 (3,500)
エンジン	名称	いすゞAI-4HK1X
	型式	ターボ (インタークーラ) 付き直接噴射式
	定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm) 122 / 2,000 (166 / 2,000)*3
混合機	混合方式	2軸バドルミキサ
土砂供給装置	土砂ホッパ容量	m ³ 1.8
	土砂供給量	m ³ /h 20~170
固化材供給装置	最大許容塊	mm 150
	固化材ホッパ容量	m ³ 3
走行装置	接地圧	kPa 58.5
	走行速度	km/h 2.7
	登坂能力	% (度) 36 (20)
タンク容量	燃料タンク (軽油)	L 340
	作動油タンク	L 165
クレーン性能	最縮*4	t × m 2.6 × 1.6
	最伸*4	t × m 1.2 × 3.0
排出ガス規制	特定特殊自動車の車名及び型式	日立 SR2000G
届出情報	特定原動機の名称及び型式	いすゞ 4HK1XDIA

〈注〉●単位は、国際単位系 (SI) による単位表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記したものです。

- *1: 輸送時は固化材ホッパを縮め、土砂ホッパ部の手すりを倒し、固化材ホッパの手すりを外します。
- *2: 固化材ホッパ分割時は全高3,100 mmです。
- *3: 稼働時の最大回転速度は1,800 min⁻¹で、定格出力の約90%となります。
- *4: 最大つり上げ能力時の数値です。

■クレーン作業範囲



正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。

安全に関するご注意

ご使用前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合があります。また、オプション品を含んでいる場合もあります。
- 本機を運転する場合、法制上の規制はありませんが、「車両系建設機械 (整地・運搬・積込み用および掘削用) 運転技能講習修了証」の取得をお薦めします。
- クレーン部を使用する場合は「小型移動式クレーン運転技能講習修了証」「玉掛け技能講習修了証」の取得が必要です。
- 運転資格の詳細については、下記教習所へお問い合わせください。

日立建機株式会社

東京都文京区後楽 2-5-1 〒112-8563
 営業統括本部 ☎ (03) 3830-8040
 URL : <http://www.hitachi-kenki.co.jp>

資格取得のご相談は (株)日立建機教習センタの各教習所へ

教習センタ	TEL.03-5826-5271	埼 玉	TEL.048-931-0121
北 海 道	TEL.0133-64-6388	神 奈 川	TEL.042-730-6716
宮 城	TEL.022-364-6143	山 梨	TEL.055-284-3561
茨 城	TEL.029-828-2370	愛 知	TEL.0564-57-7123
水 戸	TEL.029-352-0285	京 都	TEL.075-957-4944
栃 木	TEL.0282-82-8508	福 山	TEL.086-464-5411
群 馬	TEL.027-230-5311	岡 岡	TEL.092-963-3634

お問い合わせは ...

KA-JA074S

12. 04 (KA/KA, FT₃)